

「新型コロナワクチン接種後の SARS-Cov-2 抗体(Spike 抗体)の推移に関する研究」へのご協力のお願い

研究の目的

医療従事者に先行摂取された新型コロナワクチンの臨床的効果について、ワクチン接種後の副反応と抗体価の推移を調査することを目的としています。

研究への参加をお願いする方

新型コロナウイルスワクチンを接種したりんくう総合医療センター職員を対象としています。

研究の具体的な方法

この研究の実施についてはりんくう総合医療センター倫理委員会の審査を経て許可を受けています。侵襲的を伴う採血（プレーン採血管 6mL）はHブロックまたは各部署でワクチン接種後1か月後、3か月後、6か月後、12か月後の4回（1か月以上経過した方は3回）行い、遠心分離で得られた血清を検体とし新型コロナウイルス抗体を測定します。事前アンケートの結果と抗体価を検証し評価します。

調査期間

2021年6月から、2022年6月までの予定です。

得られた結果は論文発表から10年間保管した後適切に廃棄します。また、その間に新たな研究がある場合は改めて説明します。

個人情報保護と結果の公表

結果は個人を特定できないようにして論文などを通じて公表します。

参加する自由、参加しない自由、参加とりやめの自由

この調査への参加は強制ではありませんので、あなたの自由意思で決めて下さい。参加しなかったからといって、何ら不利な取り扱いを受けることはありません。また、いったん同意されたあとでも、いつでもその同意を撤回できますので、その際は下記担当者までご連絡下さい。

参加する場合のメリットとデメリット

今回お願いする研究に参加していただくことで追加の費用負担はありません。尚、この研究の費用は当病院の研究費から支出されています。また、研究に参加された場合でも通常の検査と全く同じ手順が取られますので、研究に参加された被検者の方に直接のデメリットはありませんがワクチン接種による抗体を獲得できたか確認できるメリットがあります。また、将来あなたと同じワクチン接種後の副反応になった方のために役立つ貴重な情報が得られると考えています。

結果は研究に参加された方に封書にてお伝えする予定です。

研究の開示と知的財産権

この研究について、さらに詳しい内容を知りたい場合は、他の被検者の個人情報やこの研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究計画および方法についての資料を入手または閲覧することができます。また、新たな研究がある場合は改めて説明します。

お問い合わせ先

ご不明な点は 研究責任者: 高野 徹 (たかの とおる) (電話 072-469-3111 PHS2971) までご連絡ください。